



**問** 大木町は地震に対し安全安心か

**答** 地域特性に応じた防災計画の見直しを進める



東日本大震災の被災状況

**総務課長** 福岡県防災・行政情報通信ネットワークや気象庁の防災情報提供システムなど、国や県の主導において情報提供する側の整備は進んでおり、さまざまな緊急度の高い情報を瞬時に入手できる環境はかなり整ってきているものの、本町防災行政における防災無線等のハード面の整



東日本大震災の避難状況

**問** 災害の拡大防止につながる住宅の耐震補強の実施状況と、住宅用火災警報器等の設置状況は。

また、南筑後県土整備事務所柳川支所の建築指導課が建築確認の申請の受け付け及び指導を行っており、申請者に調査報告書を交付している。セットバック対象道路及び対象と思われる道路に関して、セットバックをする必要がある旨の指導をしている。

**町長** 本町の地域防災計画は昭和44年に策定され、何度か改訂されたものの、その後、修正を加えられないまま現在に至っている。早急な改訂が必要であると考えている。防災計画などの実効性、有効性について、最近の例では平成3年の台風17、19号で避難住民の受け入れから被災家屋の調査まで、おおむね計画に沿って対応できたと思っ

**問** 防災無線整備状況と自主防災組織の育成指導状況及び防災訓練の実施状況は。

計画だけで、まだ立ち遅れている部分として、災害予防の面があると考えている。第1段階として、ハザードマップ策定による危険区域の把握・周知については、ひとつのめどがついたものの、防災行政無線、備蓄体制、自主防災組織育成、災害時要援護者対策、防災訓練など、ほとんど手つかずのままであり、計画の整備並びに体制強化等、計画的な取り組みを今後継続していく必要があると考えている。

この訓練終了後、引き続き町独自に山の井川流域である福岡北・南区の住民を対象とした避難訓練を三潴消防署、筑後警察署との連携をし、実施している。

**問** 大木町の防災計画、防災マニュアルの整備状況とその実効性や有効性の検証結果を伺う。

計画だけでなく、まだ立ち遅れている部分として、災害予防の面があると考えている。第1段階として、ハザードマップ策定による危険区域の把握・周知については、ひとつのめどがついたものの、防災行政無線、備蓄体制、自主防災組織育成、災害時要援護者対策、防災訓練など、ほとんど手つかずのままであり、計画の整備並びに体制強化等、計画的な取り組みを今後継続していく必要があると考えている。

**問** 防災の一面もある建築基準法42条の指導状況について伺う。

**建設水道課長** 建築基準法42条、セットバックについては、平成20年3月31日に大木町全域を準都市計画区域に指定されたことに伴い、建築物を建築する場合、道路幅員4メートル未満の道路の場合、道路中心線より2メートルまでセットバックを行うこと



国道442号

かと思っている。費用については、一定時間を置いて協議する必要があると思っ

**問** 柳川線改良工事について。交通量が多く幅員が狭小であるため、朝夕には慢性的な交通渋滞が生じている。歩道の未整備区間も多く、歩行者や自転車利用者にとって危険な状況。歩道の未整備区間についての改良工事の見直しは。

**町長** 住民の生活や経済活動の動脈として地域の発展に大きな役割を果たしている久留米柳川線は、交通量も多く、幅員も狭小で、各地で交通渋滞を起こし、交通事故発生率も高く、沿線住民にとって本路線の整備は長年にわたる願望となっていた。だが平成21年度に県より整備方針が示され、現在、事業着手に至っているところである。

**建設水道課長** 八丁牟田交差点改良事業は平成20年度より事業着手しており、平成25年度事業完了予定である。また本年度の計画は、国道442号の県営住宅大木団地入口の橋梁拡幅工事と用地買

**問** 未整備のところは高齢者の方が自転車に乗って通っておられるが、時にはおりて歩いていくと、そのような光景が見受けられる。その原因は側溝のふたがまちまちでずれたり、側溝と道路との段差があったり、また道路と側溝の勾配があつて、なかなか平坦ではないために自転車に乗ってすぐ走れない、非常に危ない状況だが、早急に点検されることを望む。



取が計画されている。大木中学校入口交差点から国道442号バイパス高架下までの道路改良事業は、ほぼ完成。大溝駅交差点改良事業についても平成22年度に現況測量および警察協議を完了している。今後は地元説明会を実施し、計画している交差点改良事業2カ所と道路改良1カ所の事業の早期完成を目指している。

**建設水道課長** 未整備歩道については交差点改良2カ所と道路改良1カ所、この3カ所を現在事業を進めているところだが、この3カ所ともに、道路及び歩道についても両サイドに歩道を設置するという形で、計画している。側溝のふた、段差等で非常に危ないということで、具体的な場所をお聞きし、現地調査をして、速やかに県のほうに整備要望を出したい。



県道23号線



県道23号線